

くまもと市議会だより

いちよ



<http://kumamoto-shigikai.jp/>
熊本市議会 検索

<http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai>
熊本市議会公式 facebook 検索



THE GREEN VISION KUMAMOTO くまもと | 第38回 全国都市緑化くまもとフェア 花とみどりの博覧会 — THE GREEN VISION 未来への伝言 — 2022.3.19[sat]-5.22[sun]

2022年春、国内最大級の花と緑の祭典「全国都市緑化フェア」が、熊本で開催されます。緑や花が成長していくように、震災からの復興に向けて歩み続ける熊本で、多くの皆さんが花や緑に触れ、楽しんでいただけるような取り組みやイベントが開催予定です。

右下写真提供：山本浩之 議会広報副委員長



はらぐち りょうじ
議長 原口 亮志

新議長あいさつ

この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に対しまして謹んでお悔やみを申し上げますとともに、今なお治療を余儀なくされている方々の一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。また、現場の最前線で奮闘されている医療従事者並びに関係者の皆様に心より敬意を表します。

これまで経験したことのない社会経済の停滞と閉塞感の中で、多くの市民の方々が不安な毎日をお過ごしのことと思います。今こそ市政が果たす役割の大きさを改めて痛感している毎日です。こうした厳しい情勢下に、第58代熊本市議会議長を拝命致しました。重責に身の引き締まる思いです。未曾有の逆境においてこそ地方自治の真価が問われ、活発な議論が求められます。その一翼を担い、多くの市民の声を市政に届け、施策に反映させることが議会最大の使命と考えております。

市民の思いを受け止め、そして、市民の理解を得ながら、公平かつ円滑な議会運営に全力で取り組んでまいります。皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

新副議長あいさつ

まず、この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に対するお悔やみと、感染された方々の一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

この度、第62代副議長に就任いたしました。責任の重さを痛感しますとともに、身の引き締まる思いでございます。副議長として原口議長をお支えし、議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります。特に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、地域経済の減速からの回復や、市民の皆様への安心した社会生活を送れるよう、皆様の心に寄り添った支援に力を注いでまいります。

また、市民の代弁者として、議会のあるべき姿について議論を重ねるとともに、本市議会が市民の皆様からの負託と信頼に応えられますよう全力を尽くしてまいります。所存でございます。

最後になりますが、皆様方のより一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



そのかわ りょうじ
副議長 園川 良二

一般質問

第2回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

自民党



斉藤 博議員

質問 1 **障害者優先調達推進法^(※1)への取り組みについて**
障害者施設への制度の周知徹底方法や、登録名簿の運用改善、庁内等への制度の周知が必要ではないか。

質問 2 **児童発達支援、放課後デイサービスの課題**
一部に、サービス供給量が需要にお応えできていない現状をどうとらえているのか。また、総量規制の考え方は。



答弁

施設及び庁内に対する制度の周知を行っていくとともに、登録名簿への登録希望者が増えるよう手続の簡素化などの改善を図っていく。

答弁

市全体でサービス供給量は確保できているが、今年度から総量規制枠を市単位から区単位に変え、地域偏在の解消に取り組んでいる。

公明党



浜田 大介議員

質問 1 **高齢者などに配慮したWeb画面やアプリについて**
本市が提供するWeb画面やアプリについて、もっと高齢利用者・障がい者への配慮した作りとすべきではないか。

質問 2 **希望する全ての方へのワクチン接種について**
接種会場への移動が難しい方には、訪問接種など、希望する人を一人も取り残さない取り組みが必要ではないか。

答弁

高齢者や障がい者の方への配慮について工夫、研究していくとともに、利用環境の向上に取り組んでいく。

答弁

一部訪問診療医による在宅での接種も行われているところであり、他都市の先行事例などを参考に、様々な対策を講じていきたい。

市民連合



山内 勝志議員

質問 1 **新型コロナで自宅療養する際の医療の提供**
自宅療養中の病状急変に備え、クリニックや訪問看護事業所に委託し、往診や巡回などを行う体制を整えてほしい。

質問 2 **コロナ禍における介護事業所への経営支援**
コロナ禍で苦む介護事業所に財政支援や抜本的な人材不足対策を行い、介護現場の弱体化を防ぐ必要がある。



答弁

医療機関による自宅療養者等への訪問診療も開始したところであり、委託契約に基づく訪問診療等も、他都市等を参考に検討したい。

答弁

経営支援は報酬改定の効果をみながら必要と判断される場合、国に要望する。介護人材の確保に向け、多角的な取り組みを推進する。

熊本自民



落水 清弘議員

質問 1 **子どもへのコロナワクチン接種は止めてほしい!**
コロナ死0名の子ども達へは、正式な治験がされていないワクチンの接種と「集団接種」は、絶対に止めてください!!

質問 2 **治療薬イベルメクチンの、2月の国会答弁について**
世界各国でコロナ治療薬に認められ、厚労大臣も医師の判断で適応外使用可としたイベルメクチンを市民病院で使用可に。

答弁

ワクチンは国において薬事承認され、安全性等は確認されたものと認識。副反応等の正しい情報を分かりやすく提供することが必要。

答弁

治療薬として現在承認されておらず、治療薬の選択はエビデンスに基づき主治医の適切な判断で行われるべきものと認識している。

共産党



上野美恵子議員

質問 1 **国民健康保険料の負担軽減と制度の改善を**
子どもの均等割をなくし、政令一高い保険料は引き下げを。病院で医療費が全額支払いの資格証明書は廃止を。

質問 2 **「生理の貧困」解消へ、幅広く無償配布を**
公共施設・学校などに、誰でも利用できる無料生理用品を、トイレットペーパーと同じように配置してほしい。

答弁

均等割軽減は国へ今後も要望するが、保険料引き下げはコロナ禍で困難である。資格証明書は受益者負担の公平性を図るため交付する。

答弁

公共施設は災害備蓄を活用し、区福祉課や民間支援団体を通して配布する。学校では保健室で手渡している。トイレへの設置は今後検討する。

無所属議員



北川 哉議員

質問 1 **医療非常事態宣言発出防止の必要病床数**
医療非常事態宣言発出に対し、過去の感染者数を踏まえ、必要な感染症病床数と今後の病床確保の対策は。

質問 2 **PTA任意加入と自治会加入について**
市政運営に貢献しているPTAと町内自治会は、加入啓発や必要性の認識に差が生じている。今後の対応は。



答弁

本市の確保病床数は、6月1日時点で182床まで増床したところ。今後も、引き続き県と連携したさらなる病床確保に努める。

答弁

学校の便りや教育委員会の広報誌でPTAの意義の周知に取り組み、魅力的で参加しやすい組織づくりを積極的に支援していく。

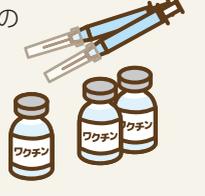
自民党



古川 智子議員

質問 1 **小島河川防災センターの活用について**
熊本地震後使用不可となった小島河川防災センターを防災拠点として活用すべき。活用計画と市長の見解は。

質問 2 **ワクチン接種に関する差別防止の対策を**
健康面のリスクなどから、ワクチンを希望しない人への強制的な接種や差別などを防止する対策が必要では。



答弁

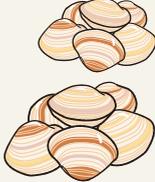
小島河川防災センターは、地域における重要な防災拠点であるため、早期に活用できるよう関係機関などと協議していく。

答弁

ワクチン接種はあくまで任意であることから、様々な機会や広報手段を通じて、市民の皆様に対する啓発や積極的な情報発信を行う。

令和3年 第2回定例会の概要 6/7~6/25 会期19日間		
●	6月7日 本会議	・開会 ・提案理由説明
●	6月9日~11日、14日~15日 本会議	・一般質問(5日間)
●	6月9日 予算決算委員会	・副委員長選挙 6月14日 議会運営委員会 6月15日 大都市税財政制度・都市問題等特別委員会
●	6月17日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会	
●	6月23日 予算決算委員会	・分科会長報告、締めくくり質疑、表決 6月23日 議会運営委員会、議会広報委員会、議会活性化検討会
●	6月25日 本会議	・委員長報告 ・質疑、討論、表決 ・閉会
提出議案と議決結果		
市長提出議案	58件	…… 原案どおり可決58件、否決0件
議員提出議案	7件	…… 原案どおり可決3件、否決4件
請 願	1件	…… 不採択

主な議案の概要	
○	令和3年度熊本市一般会計補正予算 総額 48億1,863万円
<新型コロナウイルス関連分の主な内容>	
●	新型コロナウイルスワクチン接種経費(医療従事者確保等)……12億6,118万円
●	新型コロナウイルスワクチン接種経費(集団接種体制整備等)……10億4,692万円
●	新型コロナウイルスワクチン接種経費(接種体制の拡充等)……8億7,230万円
●	新型コロナウイルス感染症による生活困窮者自立支援金支給事業……4億5,900万円
●	営業時間短縮要請に伴う事業者支援経費……3億6,243万円
●	抗原検査実施経費……3億6,000万円
<通常分の主な内容>	
●	児童手当システム改修経費……8,500万円
●	熊本駅西土地区画整理事業地内地质調査経費……5,000万円
● …衛生費 ● …民生費 ● …商工費 ● …土木費	
○	くまもと森都心プラザ条例の一部改正について
くまもと森都心プラザが行う事業を追加するとともに、施設等の使用料の改定等をするため。	
<施行日> 令和4年(2022年)4月1日	

公明党	 伊藤 和仁議員	質問 1 市営団地の入居率向上と共益費について 市営団地の入居率をどのように向上させていこうと検討しているのか。共益費の補助の基準も検討が必要では。	質問 2 地域猫適正管理推進事業の今後の展開 地域猫活動 ^(※2) を今後どのように普及啓発していくのか。さらに保護団体と連携支援をしていく必要があるのでは。	
		答弁 共益費の負担増とならないよう、若年層や単身世帯への入居要件緩和などの取り組みを進め、入居率向上に取り組んでいく。	答弁 活動の様子や成果をホームページなどで広く発信していく。また動物保護団体と情報共有などを行い、連携・協力を今後も行っていく。	
市民連合	 島津 哲也議員	質問 1 市立高等学校・専門学校改革基本計画の課題 基本計画素案で検討中の附属中学校新設における学科コースなどの問題や、校長などの外部登用の方向性は。	質問 2 学校でのトラブルに対する教育委員会の対応 トラブルが長期化し納得されない場合、市長と教育長が出席する熊本市総合教育会議で論議しないのか。	
		答弁 少人数クラスによる探究的な学びとグローバル教育を推進するとともに、校長に限らず広く適任者を探して外部登用を行っていく。	答弁 総合教育会議で個別事案の議論は難しい。第三者の意見を踏まえるなど、初動段階から行き違いなどが生じない対応を大切にしていく。	
熊本自民	 光永 邦保議員	質問 1 地方自治における二元代表制の在り方 議会と市長(執行部)の「相互信頼による連携」と「適度な緊張関係」をどのように保っていくのか。	質問 2 平和主義と平和教育の在り方について 本市の平和教育において、教科書だけでなく副教材のようなものを用意するなど、独自の取り組みはできないか。	
		答弁 議会に対し丁寧な説明や意見交換を行い、議論を深めるとともに、緊張感をもった市政運営に努めることが重要であると考えている。	答弁 市独自の副教材を導入しなくても、平和教育の材料は豊富にある。例えば、地域学習の一環で自衛隊施設へ訪問なども考えられる。	
公明党	 吉田 健一議員	質問 1 市営住宅の管理の改善について 住宅管理センターによる市民への不適切な対応の改善指導や、民間委託の公募方法の見直しが必要では。	質問 2 ごみ分別アプリの利活用の推進 SDGsの推進として本市ごみ分別アプリの利用・周知に繋がる取り組みは検討されているのか。	
		答弁 指導を徹底し、再発防止策を確実に実施させる。選考は市の指針により実施するが、公募への参加条件等については検討していく。	答弁 小中学生に対するごみ分別アプリの活用や、インセンティブの付与も含めて若い世代との効果的な連携に努める。	
熊本自民	 平江 透議員	質問 1 本市における所有者不明の森林について 本市の森林のうち、林業経営に適した森林とそうでない森林、所有者が特定できない森林はどの程度あるか。	質問 2 有明海における本市の水産業について アサリなど貝類の漁獲量増加に向けた方策と、それを踏まえたアサリ・ハマグリブランド化への取り組みは。	
		答弁 現時点では、林業経営に適した森林の詳細は把握できていない。所有者が特定できない森林は、森林所有者の3割程度と考えている。	答弁 干潟環境の改善など資源回復対策を実施するとともに、資源回復に合わせてプロモーションを展開しブランド化を推進する。	
熊本自民	 山本 浩之議員	質問 1 新型コロナウイルスへの経済対策について 雇用支援策をはじめ、企業の過剰債務など新たな懸念材料も深刻化している。今後の経済対策の見解は。	質問 2 早急な熊本競輪場の再建を 熊本競輪事業懇談会 ^(※3) から再建を容認する報告書が提出されている。熊本競輪場の再建に向けた市長の決意は。	
		答弁 感染が落ち着いた段階で、消費喚起策に迅速に取り組む。また、今後とも、本市独自の支援策のさらなる充実・強化を図っていく。	答弁 再建に向けては、地域防災、地域コミュニティ機能の強化を図り、懇談会で示された令和6年度の競輪競技開催を目指し取り組む。	



おしえて
ひごまる

障害者優先調達推進法^(※1) …… 障害者就労施設で就労する障害者や在宅で就業する障害者の経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体などが、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設などから優先的・積極的に購入することを推進するために制定。

地域猫活動^(※2) …… 特定の飼い主がいらない猫について、餌の管理やふん尿の処理、不妊去勢手術を行うなど地域のルールに基づいて適切に飼育管理し、これ以上数を増やさずに地域の生活環境の維持向上を図るための活動のこと。

熊本競輪事業懇談会^(※3) …… 競輪場再建に向けた基本設計を進める中で、再建費用が当初想定より大幅に増高したため、改めて競輪事業のあり方や再建に要する費用面の課題を整理・検討するために設置した外部有識者による懇談会。

予算決算委員会の審査概要 全議員で構成する当委員会で、令和3年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。質疑の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

締めくくり質疑 (6月23日)

令和3年度熊本市一般会計補正予算

- 戦略的モニタリング調査経費について
県境を越えた移動者に対する陽性者の早期発見や感染拡大防止のためのPCR検査という目的に沿った確実な実行と、熊本空港での実施に向けて県と連携を図っていただきたい。

熊本市都市公園条例の一部改正について

- 辛島及び花畑公園への指定管理者制度導入ならびに使用料について
都市公園において、広場や階段など市民が休息の場として利用できる部分も使用料が発生する占有使用の対象とし、市民の自由な利用を妨げる公園管理の在り方は都市公園の設置目的に反するのではないかと懸念。

和解の成立について

- 損害賠償請求事件に関する和解について
一度裁判になると原告と被告が直接会話する事は一切なくなるため、分断がより深刻になってしまう。いじめ再発防止と関係修復のため、和解成立後に謝罪と対話の場の設定を。

可決された意見書 市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会では、3件の意見書が可決(内2件が全会一致)されました。

発議第6号	地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書について
発議第7号	生理の貧困への対応策を求める意見書について
発議第8号	感染症拡大時にも揺るがない強靱な一億総活躍社会の実現を求める意見書について

※発議第6～7号は、全会一致で可決されました。

総務

●防災基本条例(仮称)の策定について

条例の策定に向けては、市民の意見が十分に反映されるよう年度内の策定にこだわらず、市民参画による検討期間を十分に確保してもらいたい。



●消防団への補助について

消防団員の感染防止対策に関連し、今後も消防団と意見交換をしながら、活動に必要な資器材の配備に努めてもらいたい。

教育市民

●学校改革について

学校改革事業の推進にあたっては、生徒や保護者など現場との認識にずれが生じないよう、十分な情報共有と丁寧な対応を求めたい。



●和解の成立について

いじめ問題に対しては、学校長の姿勢が重要であることから、学校間の格差が生じないよう研修などを通じ指導を徹底してもらいたい。

厚生

●戦略的モニタリング検査について

事業効果が向上するよう空港での検査キットの配付について、県に対し強く要請してもらいたい。

●新型コロナウイルスワクチン接種の周知について

高齢者のワクチン接種が促進されるよう、地域のかかりつけ医での個別接種の拡充について、市民に広く周知してもらいたい。



環境水道

●地域再生可能エネルギー導入戦略の策定について

温室効果ガスの削減目標達成に向け、市民や地元企業が具体的に何に取り組むべきか、明確に発信してもらいたい。



●東部堆肥センターで生産される堆肥の使用について

地元住民より、以前の自給飼料生産農地への還元と比べ飼料作物が生育不良になったとの声があるので、堆肥の質や量の変化と生育状況との因果関係について、農水局と連携し調査してもらいたい。

経済

●くまもと森都心プラザのリニューアルについて

ビジネス支援機能を強化するにあたり、経営相談員やスタートアップ事業などの相談・助言を担うメンターの重要性に鑑み、指定管理者の選定にあたっては、実績のある人材の確保に留意してもらいたい。



●競輪事業について

地域やアマチュアスポーツの振興に多大な貢献を果たしていることから、その役割について、市民の理解促進につながるよう、積極的な広報・周知に努めてもらいたい。

都市整備

●谷尾崎・池上地区の地盤沈下問題などについて

本件をはじめとする事故などの再発防止に当たっては、過去の事例を風化させないことが重要であることから、再発防止策をマニュアル化し、組織的に将来にわたり継承されるよう求めたい。



●辛島公園・花畑公園の指定管理者制度導入

中心市街地のにぎわい創出や市民の利便性向上につながるよう、鋭意取り組んでももらいたい。

主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	熊本自民	自民党	公明党	市民連合	共産党	無所属議員	議決結果
議第166号 令和3年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○ ○ ○	可決
議第179号 くまもと森都心プラザ条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○ ○ ○	可決
議第206号 令和3年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○ ○ ○	可決
議第219号 令和3年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○ ○ ○	可決

市議会からのお知らせ

第3回定例会は、9月1日(水)～9月27日(月)

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

★傍聴についてのご案内

感染症拡大防止の取り組みとして、本会議の直接傍聴についてはできる限りお控えいただき、インターネット中継による視聴のご協力をお願いする場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。

傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階の受付にお越しください。

委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に視聴することができます。

★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

手話通訳の放映…本会議の映像に手話通訳の画面表示を行っています。

委員会のインターネット放映…無料動画配信サービス(YouTube)を活用し、委員会のインターネット放映を行っています。

編集後記



議会広報委員会 (10名)

三森至加委員長 山本浩之副委員長 田中敦朝委員 光永邦保委員 吉村健治委員 齊藤博委員 高瀬千鶴子委員 島津哲也委員 荒川慎太郎委員 古川智子委員

これまで「くまもと市議会だより」の編集及び発行を中心に取り組んで参りましたが、市民の皆さまの理解と関心を深めていただくことを目的とし、親しみのある分かりやすい議会の実現に向けて、広報委員一丸となって新しい取り組みを行って参ります。乞うご期待ください。

三森 至加 議会広報委員長

発行/熊本市議会
編集・文責/熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL. 096-328-2684(議会局政策調査課)
FAX. 096-324-3284 第39号

電子メール
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp